

地域活性化へ力結集

町内初のNPO法人へ「みんなで作る平泉」発足

平泉町の文化向上、同町や周辺地域の活性化と発展を目指す「特定非営利活動法人みんなで作る平泉」が発足した。まちづくりの推進、学術・

文化・芸術やスポーツの振興、社会教育の推進、観光の振興に関する事業に取り組み。正式な法人格取得は7月ごろになる見通し。

これまで町内にはまちづくりの任意団体はあったが、法人格がないため、公共事業への参加や資金調達に限界があった。法人格を有する団体

を組織することで、積極的なまちづくりを展開しようとして、既存団体のメンバーが中心となってNPO法人設立に向けた準備を進めてきた。

設立当初の会員は、町内の既存まちづくり団体の構成員を中心に20〜60代の23人。13日に町役場で設立総会を開き、設立発起人代表で理事長の小

野寺郁夫さん(59)は「平泉は(奥州藤原氏初代)清衡のおかげで繁栄しているが、そこに新しい会をつくることでさらに発展させたい。皆さんの英知を結集し、趣旨に賛同していただける方を募集し、手を携えて広範なまちづくりに取り組んでいきたい」と意気込みを語った。



「特定非営利活動法人みんなで作る平泉」のメンバー

2013年度は、まちづくり講演会の開催や平泉文化遺産に関わる県立研究所の誘致活動、町内の景観に関する調査や観光アンケート、町内スポーツ少年団の支援など6事業に取り組む計画だ。

副理事長以下の役員は次の通り。(敬称略)

▽副理事長 千葉正吾、北嶺澄照
▽理事 朝田茂子、八重樫忠郎
▽監事 佐藤由吏、千葉哲也